



ろうけつ染め



絞り染め「染色」



絞り染め「絞り」工程



ろうけつ染め「彩色」工程



さをり織り体験

作品づくりで交流する旅

訪問国 タイ

インド洋大津波被災地で東日本大震災7年目を迎える



絞り染め「糸解き」工程



ろうけつ染め「蠟書き」工程



ろうけつ染め「彩色」工程



絞り染め



さをり織りインスタレーション

訪問国 タイ

復興タイ体験ツアー 2018 年春

インド洋大津波被災地で東日本大震災7年目を迎える

作品づくりで交流する旅



80 人の子供たちと平和を祈る

国際津波ミュージアム



イスラムの村にホームステイ

イスラム衣装体験

2018 年 3 月 6 日 (火) 出発 ~ 3 月 13 日 (火) 帰着 6 泊 8 日

関西空港発着 タイ国際航空使用 羽田・成田・新千歳・中部・福岡 利用可能

■呼びかけ団体 ツナミクラフト ■旅行企画実施 エアワールド株式会社

■問い合わせ申込み 株式会社マイチケット 担当: 岩井 E-mail iwai@myticket.jp TEL 06-4869-3444 http://myticket.jp



お問い合わせ先 QR コード

海沿いのタイの暮らしを体験しながら 災害復興や持続可能な社会を考える

エメラルドグリーン、広大な海の森マングローブ。漁網の修理をする村人たち。元気に走り回る子供たち。ここは13年前に多くの生活や命を失う災難に遭ったとは思えません。どのようにして復興をし平和を再構築したのかを現地を訪ね人々と接した体験を通して考えるのがこのスタディツアーです。

災害支援から生まれたスタディツアー

ツナミクラフトは、インド洋大津波や東日本大震災の被災者の手仕事の品をフェアトレードで支援しています。フェアトレード事業の現地パートナーNATRは、住民主体の120の支援プロジェクト経験を活かしコミュニティ・ベースド・ツーリズム事業を始めました。

コミュニティ・ベースド・ツーリズムは、住民が主体となり地域の誇りを重視した、風景、風俗、文物を体験出来る旅行です。継続的な支援をするためにツナミクラフトは、NATRから組織変更したアンダマンディスカバリーズ社と提携してスタディツアーを始めました。

食事が美味しいと好評 その理由とは

ツアー参加者のほぼ全員から食事が美味しいという感想が返ってきます。なぜ美味しいかというと、このツアーは地域の誇りの自慢の料理が出てくるからです。マングローブで採って来た魚や、ついさき漁港で網から外していたカニがランチや晩御飯に出てきます。



充実した手仕事体験

災害後の心のケアと収入作りに役立つ、バティック、絞り染め、さをり織り、手作りせけん。人々の暮らしを体験する、漁網の修復、ニッパヤシの屋根づくり、お菓子作りなど。このツアーでいろんな手仕事を体験ができます。作った作品はオリジナルのお土産になります。

フェアトレードの生産者を訪問

たて糸が美しく張られた織り機、小物やバッグを作るミシンが並び十数人の女性たちが働いています。ここでは、津波被災者たちの心のケアを目的に始まったさをり研修センター。建物内のショールームにはカラフルなさをり織り製品が並んでいて、直接購入する事ができます。

子供たちとの交流

楽しい音楽に合わせて元気に踊る子供たち。80人の児童養護施設の子供たちとの交流は参加者に好評です。この施設は、開設当初は津波で家族を失った23人の子供たちが暮らしていました。活動を続けるうちに、親が出稼ぎに出て取り残された子供、育児が出来ない若すぎる親の子供など、地域に以前からあった問題に取り組み、子供たちを受け入れて大きな施設となりました。この施設以外にも継続的な被災地支援と社会問題の解決への取り組みを見る事ができます。

多文化共生

この地域の誇りの一つは多文化共生。仏教徒、イスラム教徒、キリスト教徒など、様々な宗教。華僑、タイ全土から来たタイ人、マレー人、ヨーロッパ人、ミャンマーなどからの労働者、海洋少数民族のモーケンなど様々なルーツを持つ人が暮らしています。これらの人々は、津波の災害にあった時に助け合った事で交流が進みました。

イスラム集落にホームステイ

イスラム衣装を体験できるのが人気です。タイは仏教国として有名ですが、タイ南部には多くのイスラム教徒が暮らしています。そんなイスラムの集落にホームステイをします。21世紀になり、一部のイスラム原理主義者による影響で、イスラム教徒に対しての偏見が出来ています。ホームステイを通じて実際に暮らしてみると、平和を祈っている人たちという事がわかります。相手の信仰を尊重した交流を体験できます。

訪問地について

タイ南部のプーケット県、パンガー県、ラノーン県を訪ねます。世界で20万人以上が犠牲となった大災害「スマトラ島沖地震(2004年12月26日発生)」のインド洋大津波被災地のひとつです。この地域では、多大な被害と犠牲がありましたが**奇跡的な復興**を遂げています。なぜ、そのような復興を遂げたのかを、このスタディツアーで考えてみませんか。

海の森マングローブ

海岸沿いには広大なマングローブがあります。干潟に気根を備えた植物が生えていて、海の森と言われています。根が複雑に絡んでいるので人が歩くのは困難です。小舟に乗って探検します。貴重な生態系を間近で見ることができます。また、マングローブは漂流物を妨ぐので防災面でも注目されています。

東日本大震災の津波の被災地とは違った復興

タイでは津波から2年後には仮設住宅が無くなりました。大きな防潮堤もありません。首都から離れた場所にも関わらず、地域によっては津波前に比べて人口が増えた行政区もあります。なぜ違いが出たのかを現地を見て考えてみましょう。



サスティナブル・ツーリズムで世界から評価



持続可能な開発が先進国も始めて世界的な課題になっています。当ツアーの現地パートナーのアンダマンディスカバリーズ社及び訪問先はサスティナブル・ツーリズムの認証を得ています。しかも、数々の国際的な賞も受賞しています。2017年9月、ツーリズムEXPO ジャパン 2017にて「持続可能な観光～アジアが世界をリードする～」のテーマのもと開催したアジア・ツーリズム・リーダーズ・フォーラムにて実際に顕著に成果が得られた事例として発表しました。

《予告》

教育関係者からのご要望もあり
2018年8月上旬に
夏のスタディツアーを実施予定

《旅程》

※羽田、成田、新千歳、中部、福岡の空港をご利用の方は関西空港発とほぼ同様の旅程です。バンコクの空港内での合流・解散となります。

1日目 3月6日(火)「移動日」

朝9時 関空集合 《航空機》関西空港 11:00発→バンコク 乗り継ぎ→プーケット空港 18:25 《専用車》プーケットのホテルへ《夕食》旧市街地にて
◆食事×(○)× (昼食は機内食)
◆宿泊 プーケット プーケットメルリン及び同等のホテル

2日目 3月7日(水)「ホームステイ1日目」

《専用車》朝9時ホテル発→プラートン寺院→ポリスポート(昼食)→クラブリ→タレーノーク村(約200キロ移動)
◆食事 ○×○
◆宿泊 タレーノーク村 ホームステイ

3日目 3月8日(木)「ホームステイ2日目」

《タレーノーク村でのアクティビティ》
◆食事 ○○○
◆宿泊 タレーノーク村 ホームステイ

4日目 3月9日(金)「ホームステイ3日目」

《タレーノーク村でのアクティビティ》
《専用車》 昼食後タレーノーク村出発→児童養護施設→宿泊施設(ナムケム)
《児童養護施設》歓迎会
◆食事 ○○○
◆宿泊 ナムケム村 津波避難所兼コースセンター

5日目 3月10日(土)「タイ最大の被災地ナムケム村」

《専用車》ナムケム村を巡る(漁港、津波メモリアルパーク、ミャンマー人の施設)→バンムアン町の旧避難所跡(さをり織り体験)→昼食→子供たちとの交流→タクアパ旧市街のアートプロジェクト見学(予定)→夕食
《児童養護施設でのアクティビティ》子供たちと絞り染め、交流会
◆食事 ○○○
◆宿泊 ナムケム村 津波避難所兼コースセンター

6日目 3月11日(日)「東日本大震災7年目の日」

《専用車》 宿泊施設(ナムケム)→ポリスポートで展示作業→昼食→現地時間12時46分(日本時間14時46分)に合わせて式典→自由時間→14時頃から撤収作業→クラブリへ移動
◆食事 ○○○
◆宿泊 クラブリ町 プーンピアリゾート

7日目 3月12日(月)「ふりかえり」

朝市体験→ふりかえり《専用車》昼食後出発→土産タイム→空港(約4時間)《航空機》プーケット19:15→バンコク乗り継ぎ→関空06:25(翌日)
◆食事 ○○×

8日目 3月13日(火)「帰国」

関空06:25着 午前8時解散(予定)

ツナミクラフト 津波復興タイ験ツアー 2018 春

インド洋大津波被災地で東日本大震災7年目を迎える

作品づくりで交流する旅 8日間 訪問国:タイ

2018年3月6日(火)出発～3月13日(火)帰着 6泊8日

旅行代金 220,000円 学割料金 210,000円 各種割引制度を利用できます。

※旅行代金に含まれないもの 関空使用料3,040円、タイ空港税約2,730円 燃油サーチャージ約2,480円(2017年10月現在)
※一室2-3名利用 ※ホームステイを除き1人部屋を指定する場合は10,000円の追加料金が必要となります。

各種割引制度

申し込み締切 2018年1月29日 早期申し込み締切 2017年12月26日

早割

2017年12月26日までに申込で5000円割引。

学割

学生、教員、教育関係者、研究者、災害復興関係者は1万円割引。

友割

3名以上の同時申込みで5000円割引。

リ割

いままでにツナミクラフトのツアーに参加された方と同行される方は5000円割引。

関西空港発着

タイ国際航空使用

羽田・成田・新千歳

中部・福岡

利用可能

実施概要

■タイトル ツナミクラフト復興タイ験ツアー 2018年春
インド洋大津波被災地で東日本大震災7年目を迎える
作品づくりで交流する旅 8日間
■日程 2018年3月6日(火)～3月13日(火) 関西空港発着
6泊8日 食事16回つき(機内食除く)
■旅行代金 一般:220,000円 早割:215,000円
学割:210,000円 早割+学割:205,000円
一般+友割:215,000円 早割+友割:210,000円
学割+友割:205,000円 学割+早期+友割:200,000円
※いままでツナミクラフトのスタディツアーに参加されたご本人及び同行される方は「リピーター割引」として上記旅行代金より5000円を割引。
※早期申込割引料金は12月26日18時30分までに申込された方に適用。
※旅行代金に含まれないもの 関空使用料3,040円、タイ空港税約2,730円、燃油サーチャージ約2,480円(2017年10月現在) ※燃油サーチャージ費が変動する場合があります。

※一人部屋指定料金 10,000円(ホテル2泊分)
*他空港から出発後希望される方は相談ください。
■利用予定航空会社 タイ国際航空
■最少催行人員 5人
■添乗員 添乗員は同行しません。
※ツアーの呼びかけ団体であるツナミクラフトからスタッフが全行程参加。
■宿泊 プーケット:プーケットメルリンホテル及び同等のホテル
タレーノーク:ホームステイ ナムケム:津波避難所兼ユースセンター又はバンタンナムチャイ クラブリ:プーンピアリゾート及び同等のホテル
■申込締切 2018年1月29日 早期割引締切 2017年12月26日18時30分 ※航空便の手配など出発前の準備に日数を要します。できる限り期限までにお申し込みください。
※期限を過ぎてのお申し込みはお問い合わせください。
■プログラム呼びかけ団体 ツナミクラフト
公式サイト <http://tsunamicraft.asia/>

■旅行企画実施 エアワールド株式会社 大阪市中央区本町2-2-14-207号 観光庁長官登録旅行業961号/日本旅行業協会(JATA)会員
■問い合わせ申込み 株式会社マイチケット
TEL 06-4869-3444 FAX 06-4869-5777
担当 岩井 iwai@myticket.jp
営業時間 月～金 10:00-18:30 土曜日 10:00-15:00
日・祝 休み
エアワールド(株)代理店
日本旅行業協会(JATA)協力会員/兵庫県知事登録旅行代理店業第142号 総合旅行業取扱管理者:山田和生

※事前に詳しく旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上お申し込みください。
※他空港から出発後希望される方は相談ください。ほぼ同様の料金で利用できます。



■呼びかけ団体 ツナミクラフト ■旅行企画実施 エアワールド株式会社
■問い合わせ申込み 株式会社マイチケット 担当:岩井 E-mail iwai@myticket.jp
TEL 06-4869-3444 <http://myticket.jp>



お問い合わせ先 QRコード

2018年春スタディツアー特設ページ開設中

tsunamicraft.asia

